THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「ともに光の中を歩もう」 “Let Us Walk in the Light -Together.”
アジア地域会長主題	「ワイズ運動を尊重しよう」 “Respect Y' s Movement ”
西日本区理事主題	「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」 “Healthy mind & healthy body make healthy club”
中部部長主題	「愛し合い、助け合い、心はいつも青春！」
金沢クラブ会長主題	「語り合おう 伝え合おう 楽しいワイズライフを」

2018 1 月間強調 IBC DBC

今月の聖句(澁谷洋太郎君)

わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。

ヨハネの手紙一 4 章 10 節

1 月強調月間

IBC/DBC 締結クラブとの交換だけでなく、交流を深めて協働事業を検討しましょう。

金澤市郎国際・交流事業主任
(京都クラブ)

1 月例会 プログラム

と き 2018 年 1 月 18 日 (Thu.) 18:30～20:30
ところ 金沢ﾆｭｰｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ
会 費 ¥3,000 (会員は無料) ¥2,000 (ﾒﾈｯﾄ)

	司会 山本達也君
開会・点鐘	幸正一誠会長
主題	司会者
ワイズソング	一同
今月の聖句	司会者
ﾊｯﾋﾟｰﾊﾞｰｽﾃﾞｨ	幸正一誠会長
ゲスト紹介	山内ミハルさん
食前の感謝	数澤輝夫君
パソコン教室	宍戸智洋氏
	疑問・質問に答えます
	パソコン持参も可
委員会報告	各委員
ニコニコタイム	伊藤仁信君
YMCA の歌	一同
閉会・点鐘	幸正一誠会長

会長	幸正一誠	書記	山内ミハル
副会長	澁谷洋太郎	会計	伊藤仁信
直前会長	西信之	ﾒﾈｯﾄ会長	山本典子

12 月 クラブ活動状況

第 1 例会 (12 月 21 日 Thu.)

メ ン：朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水
西、山内、山本 (浩) 、山本 (達) (10 名)
出席率 ：100%
充足率 ：230%
メネット：伊藤、数澤、澁谷、山本 (4 名)
ゲスト：加藤牧師夫妻・子ども 2 人、朝倉理事長、
四ケ浦氏、宮丸氏、前田氏、宮田君 (9 名)

第 2 例会 (12 月 1 日 Fry.)

メ ン：伊藤、数澤、幸正、澁谷、西、山内 (5 名)
メネット：数澤 (1 名)

ニコニコタイム １５，４００円
クラブファンド 累計 ３４３，４００円
(ファンドから 15,400 円を YMCA 同盟へ寄付)

ＢＦポイント

切手	0ｇ	累計	950ｇ
現金	0 円	累計	0 円

第一例会：毎月第三木曜日 18:30～20:30
金沢ﾆｭｰｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ Tel (076)233-1311
第二例会：毎月 1 日 18:30～20:00
金沢ﾆｭｰｸﾞﾗﾝﾄﾞﾎﾃﾙ 2F (トレド)

ユニセフ募金活動

朝倉みゆき

今年も参加しようと決めてはいたものの寒さで頬と口の筋肉の動きが悪い。2017 年 12 月 23 日午後１時、私は竪町の入り口に立って「ユニセフ募金にご協力をお願いします」と自分では精一杯で叫んでいたが、出る声は小さい。　今年も竪町を通る人たちにお願いした。ワイズメンズクラブのメンとメネットの 60 代、70 代、80 代に家族の若いお母さんとその娘の小学１年生、それに大学生１名の合計９名が並びました。以前より人通りも少なく、おまけに冷える、冷える。通行していく人たちも急ぎ足です。「ちっとですけど、どうぞ」と入れてくださる方、大きな若い男性もさっと募金箱へ入れてくださる。ありがたいこと。「みーこちゃ～ん！」と見たことのある顔の友だちが話しかけてきた。「どうしたの？募金って、ユニセフなの？」と募金箱へ入れてくれた。　嬉しくて声が大きくなった。「ユニセフ募金、よろしくお願いします!!」まだ 20 分も経っていない。１時間って結構長いなぁ～と思った。ご苦労様と言いながら入れて下さる方。自分も募金活動をしている人のことも考えて協力しなければと思いながらの１時間を乗り切りました。このささやかな募金活動が世界の子供たちのためになるようにと願いながら、その場をあとにしました。

寒い中での募金活動　お疲れ様でした

【12 月例会の報告】

12 月は恒例のクリスマス例会となりました。この１年間スピーカーを務めて頂いた方をご招待したところ、4 月に金と銀についてのお話をしてくださった「金沢・金の科学館」代表で、高校講師の理学博士、四ヶ浦弘氏と 5 月に「健康について」スピーチいただいた元北陸学院大学で教鞭をとっておられた管理栄養士の宮丸慶子氏が参加してくださいました。また、11 月に保育園の園長会で熊本を訪ね、岩本直前理事のお世話で九州北部の災害地を訪ね、現地の幼稚園で災害時の幼児施設のあり方について学んだことから、ワイズメンズクラブの活動に関心を持たれた東浅川保育園長の前田勝紀氏の特別参加がありました。更に今春 4 月、金沢市内の小学校に就職が決まればワイズメンズクラブに入会したいという、金沢クラブ希望の星の宮田君も参加で、礼拝のメッセージを担当していただいた加藤孔士牧師一家 4 名を加えて、充足率 230%のにぎやかで楽しい例会となりました。詳細はメネット欄に記載されています。　（文責　山内ミハル）

讃美のとき：加藤孔士牧師によるメッセージ
“神様に登録する救い主”

ゲスト自己紹介　　上:四ケ浦氏　下:前田氏

上:歌に合わせてプレゼントを回す
下：大きいのをもらって大満足。

最後に全員で　記念撮影！

土ご風船を団扇に載せて運ぶスプーンレース。若い牧師親子はさすが……。
有それに比べ西ワイズはどこへ…？
ワインがまわって盆踊り？　風船に遊ばれている西ワイズ。

Happy Birthday

山内ミハルさん　　1 月 10 日

２月の担当

聖　句　担　当：西　信之君
ブリテン執筆：清水　淳君
　　数澤淑子さん

お 知 ら せ

☆ New Year Party を計画しました

日時：2018 年 1 月 27 日（土）　18:30～

場所：ホテルトラスティ金沢香林坊

金沢市香林坊 1-2-16

℡　076-203-8111（代表）

会費：5,000 円

☆ 次の集金をします。ご用意ください。

ＢＦ　1,500 円　　ＣＳ　1,500 円

☆ ピンク　シャツを購入します

西日本区部長会から要請のありました、ピンクシャツの購入にご協力ください。

各会員 1 枚ずつ　計 10 枚（1 枚 1,000 円）

送料（100 枚まで 700 円）を除いて 3,500 余円がクラブの活動費になります。

男性：Ｌ　清水ワイズ：３Ｌ　　女性（2 名）：Ｓ

YMCAからのお知らせ

☆ 金沢 YMCA スキー教室 2018

日時：2018 年 2 月 17 日（土）8：00～17：00

集合：午前 8 時　金沢教会

解散：午後 5 時　金沢教会

活動場所：白山一里野温泉スキー場

対象：小・中学生

参加費：8,000 円（指導料、交通費、リフト代、昼食代、おやつ代、保険料）＋年会費（1,000 円）で合計 9,000 円

申込先：金沢ＹＭＣＡ事務局

金沢市里見町 44-1-201

E-mail　kanazawa ymca@rose.plala.or.jp

Tel/Fax　076-255-7782

申し込み締め切り：2 月 9 日まで

メ ネ ッ ト 報

2017 年 クリスマス例会

クリスマス例会は毎年金沢ニューグランドホテルで 12 月の第一例会の中で行われておりますが、今年も同じところで開催されました。第一例会は山本浩一郎君司会で通例のプログラム通り 18 時 30 分に始まりゲスト紹介で一段落し、クリスマス例会の「讃美のとき」の礼拝へと続きました。讃美歌、祈祷、聖書、説教と続き、説教は日本基督教団金沢長町教会の加藤孔二牧師から「神様に登録する救い主」という題でクリスマスメッセージを頂きました。

この後お待ちかねの楽しいメネット会主催の祝会に入ることになっておりますがその前に美味しい夕食を頂かねばなりませんので、食前の感謝を担当の伊藤仁信君がしましたが乾杯の音頭も一緒にとどこからか指令が来ました。ちょっと戸惑ったようですが何とかそれも終わり、四つに分かれたテーブルの上に食事が並び始まりました。今までのしっとりとした静かな雰囲気から緊張がとれて、今年は牧師さんの奥様とお子さん達２人や４人のゲストの方々が参加して下さったので賑やかな食事風景になり大変美味しくいただくことができました。

食事も終わり祝会の親睦の時を迎えましたので、司会者は山本浩一郎君から山内ミハルさんにとバトンタッチされいよいよスタートの鐘が鳴りました。チームはテーブルごとに４チームに分かれ最初のゲームとして「じゃんけんゲーム」が始まりました。ただの「じゃんけんゲーム」ではなく事業資金を蓄えるゲームです。手元資金として各人に一枚額面５万円の顔写真入りの紙幣を 15 枚支給されましが、なぜかその顔は中部部長のMY さんにそっくりでした。決して司会の山内ミハルさんではありません。蓄える方法は「じゃんけん」で勝てば一枚頂き、負ければ一枚を支払います。相手は誰でもよくできれば他のチームの人から奪えればよいというゲームです。司会者に申告し一番金持ちになった方からクラブで用意した多数の豪華賞品の１ケを選んで貰うことができました。大変裕福になったとか破産してしまったとか賑やかでした。

次に風船リレーで、２チームに分かれ団扇に載せたまま手も触らずにテーブルを一周したままリレーするので真っすぐ歩けず大変でした。その他のゲームとして小さめのフラフープを、手をつないだままリレーするゲームや、山の手線ゲームとかありましたがお互い童心に帰り、盛り沢山の商品を頂き、大変楽しくゲームを終了しました。

最後に輪になりながら全員が持ち寄ったプレゼントを、歌を歌いながら隣に回し、ストップの合図で手に残ったのが自分へのプレゼントだといういつものプレゼント交換の儀式を行いました。まだまだ心残りですがこの後例会の行事が多少残っておるし時間も迫ってきましたので、参加された方々は勿論のこと祝会の準備等に携わった方々に感謝しながら終了いたしました。大変お疲れ様でした。

（伊藤悦子　記）